

西ボラ・かわらばん

発行 西区ボランティアセンター

〒733-8535 広島市西区福島町二丁目24番1号 広島市西区社会福祉協議会内

Tel (082) 294-0104

Fax (082) 291-7096

E-mail nishi@shakyohiroshima-city.or.jp

ホームページ <http://www.shakyo-hiroshima.jp/nishi>

～第8回 おりづる 光と風まつり～

開催をご案内します！

とき 5月18日(日)
10:30～14:30

場所 おりづる作業所・オリーブと
周辺の公園
※住所：西区観音新町3-9-6

内容 ステージ 遊びコーナー 屋台
野菜市 フリーマーケット
作業所の自主製品販売

お待ちして
います!!



ボランティア募集します！

とき 5月18日(日) 9:30～15:00
(9時より受付)

場所 おりづる作業所・オリーブと
周辺の公園

活動内容 ★屋台、遊びのコーナーなど
の手伝い
★おりづる作業所の仲間への
援助など
※個々の活動内容については、
当日ボランティア受付にてお
知らせします。

申込締切 5月14日(水)

その他 交通費は自己負担。
軽食(おむすびと豚汁)の用意
があります。
車でお越しの方はあらかじめ
ご連絡ください。

「おりづる 光と風まつり」は、今年で8回目を迎えます。これまで地域の皆さまをはじめ、ボランティアの皆さま等のご協力のもと、たくさんの方々にご来場いただき、続いています。

今回も多くのお客様に来ていただいて、一緒に楽しみたいと思います。まつりを盛り上げるために多くの方のご協力をよろしくお願いします。

今回の売り上げも、東日本大震災の被災作業所への寄付と、社会福祉法人おりづるへの寄付とさせていただきます。

【第8回おりづる 光と風まつり実行委員会】

平成25年度ボランティア交流会 報告

みんなで、しゃべって、笑

日時：平成26年2月17日（月）11:30～15:00
 場所：西区地域福祉センター3階大会議室
 参加総数：80名



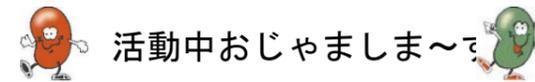
交流会の風景

楽しかった

交流会には多くの方々に参加され、和やかに始まりました。昼食を共にしながら他のグループの活動をお聞きし、ボランティア仲間として感心したり、心強く感じました。又、当事者の方より直接、お手伝いして欲しい事も伺うことが出来て、大変実りある交流会ができました。その後、紙芝居の熱演に拍手喝采、ビンゴゲーム、歌等、趣向を凝らした催しものに笑い声で大層盛り上がりました。

お世話をしてくださった皆様、楽しい時間を本当にありがとうございました。

あじさいの会 松岡 眞理



4月10日(木)今回は、井口公民館を拠点に活動中の音訳ボランティア「まめの会」の定例会におじゃましました。この日の参加者は10名(会員:12名)でした。

まずは発声練習、この日の当番を中心に10時から12時まで詩やエッセイの朗読などなど。10分余りの休憩をはさみ、かなりピッチリと進めておられました。

詩の朗読の中の北原白秋の「五十音の唄」では、母音だけで読んでみるという挑戦もあり「頭の中がまっかっか!!」との悲鳴も聞こえてきました。「あなたの鼻濁音はやっぱりステキ!」「アナウンサーは間違いが少ないですね」などあちらこちらから元気な会話も飛び交っていました。

実は「まめの会」のメンバーは20代から80代と、とっても幅広いのです。でも、年齢の差なんて関係なく、和気あいあいと、とにかくみなさん歯切れも滑舌もとてもいいのです。「これはすごい」と実感!

そして何より「視覚障害のある方にもわかるようにするには…」という話題も出て、メンバーそれぞれが意見を出し合い、よりベストな方法を模索し共通認識を見つけ出すに至った時、思わず「うーんなるほど」と納得。日頃の練習の時にもちゃんと“聞き手”への思いが心の中に根付いていることを知りました。

「日本語って方言もありだし、漢字の読みも1つ2つではない」ということを取材しながらも改めて知る機会を持てたこと、そして何よりメンバーの誰もが“ことば”のひとつひとつを大切にされていることが伝わってきました。わずか2時間でしたが、『心のお土産』いただきました。

ボランティアコーディネーター



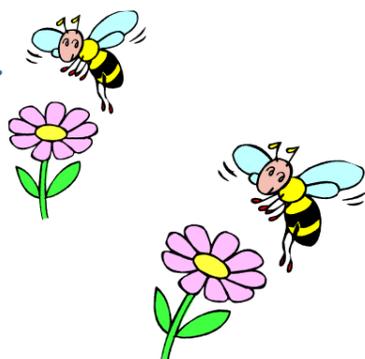
平成26年度西区社会福祉協議会職員配席図

津川 (臨時)	正木 (臨時)
原田 (囑託)	中壽賀 (臨時)
信井 (臨時)	佐野 (囑託)
安井 (主事)	こころ 高路 (主事)
宮田 (主任)	



佐藤 津川 正木 中壽賀 信井 原田 佐野 高路 安井 宮田 林
 貸付補助 貸付補助 地域福祉センター受付 ガイドヘルパー受付 障害・老人・共募 ボランティア(10:00~16:45) 総合相談・かけはし(9:00~15:45) 経理・ガイドヘルパー・障害・老人 ボランティア・貸付・広報(9:15~17:15) 部会・委員会・計画・地区社協・かけはし等 統括

この1年、
 よろしくお願ひします



お家に眠っているハギシを生かしませんか?

おりづる作業所では、知的障がいのある50名の仲間が働いています。「ゆとりの工房」「eco 工房漣」「食工房さくさく」「はりんちゅ」「和み」があり、それぞれ自分に合った作業をしています。

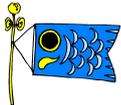
この中の「はりんちゅ」では、ランチョンマットや箸袋、ブックカバーなどを作っています。それらの作品は、縫製がとってもしっかりしていて、ひと針ひと針、一枚一枚仲間の皆さんが丁寧に作っていることがわかります。

お家で眠っているハギシや着物などが、仲間の手で新しく生まれ変わるのです。

もし、お家で眠っているハギシ等あったら、提供してみませんか?

連絡先【おりづる作業所 ☎082-235-2029】
 はりんちゅ担当 鶴山さん

はりんちゅとは
 海人(うみんちゅ)を由来として
 針職人をイメージ



よろしくお願いします

やすい ゆきこ 主事
安井 由起子 主事

はじめまして！佐伯区社協から異動してきました。

ボランティア・福祉教育・障がい児者・児童・母子父子・広報・貸付等担当させていただきます。みなさんとの出会いを大切にしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



こうろ ひろかず 主事
高路 博一 主事

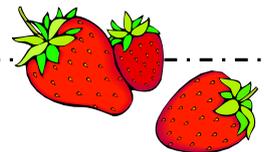
4月からの新規採用で西区に参りました。呉市で生まれ育ったため、広島市のこと、また西区のことは正直あまりよくわからないことばかりです。これから西区の方々とお会いしていく中でいろいろなことを勉強させていただき、少しでも西区の方々のお力になっていけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



さの みなこ 総合相談員
佐野 美奈子 総合相談員

1月から西区社協の総合相談員として心配ごと相談などを担当しています。

毎日いろいろなことを学びながら、少しでも地域のみなさまのお役に立てたらと思っています。お気軽に声をかけてください。どうぞよろしくお願いいたします。



財団助成 情報

【大同生命厚生事業団 実施】
平成26年度

シニアボランティア活動助成

社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っている、または行おうとするシニア(60歳以上)の個人もしくはグループの活動に対する助成です。

★対象となる活動

- ①高齢者福祉に関するボランティア活動
- ②障害者福祉に関するボランティア活動
- ③こどもの健全な心を育てる交流ボランティア活動で、内容が先駆性、継続性、発展性があり、効果が予測できる

★助成金額

1件原則10万円

★応募方法

- ①所定の申込書(当財団のホームページからプリント可)に必要事項を記入し送付。(Eメールでの提出不可)
- ②詳しくは当財団ホームページ「助成Q&A」を参照
- ③グループの場合「グループ名簿」の提出が必要(会員の80%以上がシニアであること)

★募集期間

平成26年4月1日(火)～
平成26年5月30日(金)必着

★発表・贈呈

平成26年8月下旬発表
平成26年10月贈呈予定

※25年度に男のつどいが助成を受けられました。

詳細については、左記問合せ先にご連絡ください。



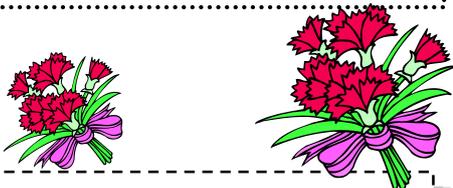
お世話になりました

さかもと しんじ 主事
坂本 伸二 主事

このたび、中区社協へ異動となりました。西区社協では、業務に取り組む中で、本当に多くの方々に助けていただきました。

感謝の気持ちを忘れず、今後も頑張りたいと思います。

3年間、ありがとうございました。



この広報紙のすべての問合せ及び申込

広島市西区社会福祉協議会(安井・原田)

Tel 294-0104 / Fax 291-7096